



# 下御霊つうしん

第三十号

平成三十一年四月一日  
発行 下御霊神社

平素は当社の諸祭事に御協力を給わり厚く御礼申し上げます。

## 御代替わりと神幸祭

さて本年は四月三十日に今上陛下が御譲位なされ五月一日に新しい天皇陛下が御即位あそばされて、且約二百年ぶりに上皇様が御存在あそばされる大変おめでたい年であります。但し一連の宮中祭祀や関連行事は東京で行われますので、千年以上天皇陛下、御所を中心に歩んできた京都市民にとっては寂しい限りです。

さりながら神慮を賜わり誠に光栄なことに御代が替わるこの日が、当社の神幸祭(おいで)の日でありまして、戦前までは祭列が巡幸し特別な一カ月が始まる日でありました。五月一日が新しい御代を迎える祝日となりますことは上御霊神社とともに御所の産土神として崇敬されてきた当社にとつては大変意義深く、今後このような機会はまず無いことと思われ

ます。そこで今回神幸祭の巡幸を約八十年ぶりに、さらには明治維新前まで恒例であった仙洞御所前における神輿奉安、神事齋行を約百五十年ぶりに復活させ、奉祝の機運も盛り上げたいと準備してまいりました。

昨年を書きましたが、もともと仙洞御所への神輿奉安が恒例となりましたのは、戦乱で廃れてしまった宮中祭祀の復興に心血を注がれ、とりわけ大嘗祭という即位して一度限りの重要な祭祀をお子様である東山天皇の御代に二百二十年ぶりに復活せられ、長く上皇であられたことから「仙洞様」と呼ばれた江戸時代前期の第百十二代霊元天皇の思し召しと拝察致します。天皇は当社を大変御崇敬あそばされ生前に崩御の後には下御霊社に祀れとの御遺勅があり、御霊八所の神とともに霊元天皇の御神霊もお祀りしております。

今回の祭列及び巡幸路は諸事情により簡略化しますが、中心となるのはちよつと二百年前(宝永の大火の翌年)に

東山天皇、霊元上皇からの御下賜なる全国でも最大級の重量で天保年間に金工技術の粋を集めた「大宮神輿」を約七十年ぶりに巡幸に復活させ、御霊大神とともに霊元天皇の御分霊も乗つておられる大神輿を、お住まいであった仙洞御所前前に奉安し神事を齋行する事は久々に上皇様が出現あらせられる御事と併せて当社にしかできない祭礼です。初めての十連休となる真ん中の日になりますが、是非御苑内の巡幸をご覧頂き、ご参拝下さい。(来年からは未定です) また還幸祭は例年通りの内容で齋行し神輿は若宮神輿となりますのでこちらもご参拝下さい。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 御苑内巡幸について

今回復活させる寺町御門から仙洞御所への巡幸は維新前までの事で、つまり車も電信柱もない時代の話です。以前より御苑内巡幸を求める声がありますが、小学生のお稚児さんも一緒に子供されますし、諸般の事情も含めて時間的、物理的に制約があります。その前提で特に午前中の巡幸を最低一時間分は削減しないと実現は不可能に思われます。例えば今まで巡幸していた所も簡略化するか、他に方法はないかなどの様々な工夫は、何よりも氏子の皆様のご理解とご協力が不可欠です。

## 還幸祭出立・宮入についてのお知らせ

午前十時に鳳輦列と神輿列一斉に神社を出ます。  
午前九時半より鳥居前にて神事、御来賓のご挨拶など式典を執り行いますので是非ご参拝下さい。  
また午後五時半〜六時には神輿が宮入りを前に寺町通で本担ぎして盛り上がります。  
是非とも皆さんご覧いただき拍手して応援してあげて下さい。

## 今後の予定

(内容・時間等変更あり)

5月	<p><b>1日</b></p> <p><b>神幸祭</b> 遷座…本殿の御祭神の分御霊を鳳輦・神輿に遷します</p> <p>午後2時～4時半 <b>大宮神輿 御苑内巡幸</b></p> <p>5/1～還幸祭 夕方～開門まで310年前宮中御下賜の大宮神輿などが奉安された拝殿をライトアップしております!</p>
10日(予定)	<p>威儀組(お稚児)御位貫いの祭典 巡幸中の御祭神をお守りする武官の位を与えられます</p>
18日(土)	<p>午後7時～8時 寺町通(丸太町⇄二条) <b>子供みこし、十二灯 巡行</b></p>
19日(日)	<p>午前10時～午後5時 <b>鳳輦列巡幸</b> 午前10時～午後6時 <b>神輿列巡幸</b></p>
6月	<p>同時に還幸祭写真展も開催します</p> <p>24日(午後～)～30日(午後5時) <b>茅輪神事</b> くぐることで心身を清めて下さい</p> <p>30日(午後5時～) <b>大祓(夏越祓)</b> 半年間のけがれを祓います</p>

春の御千度参り(3月～6月)  
例年お参りされる各御町内 約50ヶ町

←ホームページも是非ご覧ください  
<http://shimogoryo.main.jp>  
ツイッター@shimogoryo863



裏面に巡行図などを掲載しておりますのでご覧ください



## 還幸祭写真コンクール

詳細は後日ホームページ・ツイッターでお知らせしますのでご応募下さい。またお祭りの昔(大正・昭和)の写真も募集しております。

